

学校
教育
目標

明るく
素直に
礼儀正しく



海老名市立杉本小学校



学 校 便 り

令和8年7月14日
校長 奥泉 憲

第4学年 総合学習

今年度4年生では、総合的な学習で「地域」をテーマとして「目久尻川」を教材に学習に取り組んでいます。8日の3、4校時に「目久尻川を守る会」代表の藤原さんと岡部さんを講師としてお招きし、これまでの取り組みなどを話していただきました。子どもたちは、講師のお二人にいろいろと質問をしながら学習を深めていました。授業後に、私もお二人から「目久尻川を守る会」を立ち上げたころのメンバーの皆さんの心意気を聞き、今の様なきれいな目久尻川が蘇ったのは、多くの先人の方々の努力があったことをあらためて教えていただきました。



11月には、藤原さん、岡部さんのご指導のもと、川の水量を調整して、4年生の子どもたちが、実際に目久尻川に入り清掃活動を行います。総合学習を通して杉本小学区の地域の特色の一つである「目久尻川」に興味を持ち、地域を支えてくださっているたくさんの方々と交流を深めながら、ここ杉本小学区域の地域の素晴らしさをたくさん学んでほしいです。

学校長 奥泉 憲

授業中に 安心感を

今週で第1学期が終了となります。先週の個別教育相談にも、お忙しい中ご協力くださりありがとうございました。その面談の際にも各担任から今学期の学校でのお子さまの様子についてお伝えさせていただきましたが、17日（金）の終業式の日には、子どもたちは、通信票を持ち帰ります。今学期に力をつけたこと、出来るようになったこと、また、来学期に向けて頑張らなくてはいけないこと等、ぜひ、ご家庭でお子さまたちと一緒に話してあげてください。よろしくお願いします。

さて、授業中、各クラスを回っていると、友だちの発言に対しての子どもたちのつぶやきが聞こえてきます。「なるほど」、「そうだよね」、「賛成！」等など。友だちと関わり合いながら学んでいくことで、子どもたちは「わかる安心感」を共有しながら授業に向き合っているように感じます。また、授業中ちょっと不安そうな子に、隣の子が自分のノートをそっと見せてあげている場面や、発言しようかどうか迷っている子に、担任の先生たちが優しく声をかけている場面もよく見かけます。子どもたちは、個々に習熟のペースは異なっていますが、皆、同じ様に「わかりたい」と願っています。だからこそ、「わからないこと」について、どの子も安心して取り組める授業の在り方が大切になると思います。

日々の授業を通して、子どもたち一人ひとりが「わかる安心感」と「わからないと伝えられる安心感」を持って、これからも自らの学びを深めてほしいと願っています。

学校長 奥泉 憲